

褒章者の横顔



黄綬褒章（弁理士業務功労）

みや た まさ みち
宮 田 正 道

学歴・職歴

昭和 46 年 同志社大学法学部法律学科 卒業
(現在) 宮田特許事務所

弁理士会暦

昭和 57 年 弁理士登録 (第 8813 号)
昭和 62 年～ 63 年 東海地方委員会 副委員長
昭和 63 年～平成 1 年 北陸地方委員会 副委員長
平成 6 年～ 7 年 地方問題検討協議会 副委員長
平成 6 年～ 7 年 北陸委員会 委員長
平成 7 年～ 8 年 特許制度昂揚普及委員会 副委員長
平成 8 年～ 9 年 北陸委員会 副委員長
平成 9 年～ 11 年 弁理士会常議員
平成 9 年～ 11 年 常議員会第二委員会 委員
平成 10 年～ 11 年 常議員会監査委員会 委員
平成 11 年～ 12 年 北陸部会 副部会長
平成 12 年～ 13 年 財務委員会 副委員長
平成 13 年～ 14 年 業務対策委員会 副委員長
平成 14 年～ 15 年 北陸部会 副部会長
平成 16 年～ 17 年 地域活動促進本部 副委員長
平成 17 年～ 18 年 北陸部会 副部会長
平成 17 年 7 月～ 12 月 北陸支部設立準備委員会 副委員長
平成 17 年 12 月～ 19 年 北陸支部 支部幹事
平成 21 年～ 22 年 北陸支部 副支部長
平成 23 年～ 24 年 3 月 北陸支部 支部長

賞

平成 7 年 弁理士会特別功労表彰
平成 11 年 弁理士会特別功労表彰
平成 16 年 産業財産権制度関係功労者表彰 (特許庁長官表彰)
平成 18 年 日本弁理士会特別功労表彰
平成 21 年 日本弁理士会永年功労表彰

受章に浴して

思いもかけず黄綬褒章の栄に浴することになりましたことは、これまでに賜った多くの方々のお蔭によるものと深く感謝し、御礼申し上げます。

今でこそ地方でも会員が増えてきましたが、30年前の登録時は、現在の1/3にも満たず、しかも個性豊かな先輩が多く居られました。その中、若輩のほう頼み易さの故か、知財に関する講師、審査員や相談員等の機会があり、多少背伸びをしても引き受けていた時期もあったように思います。その後も、角が立たないように依頼を辞するよりも、受けた方が蟠りも生じず、ストレスがより軽く感じられることもあり、続けて来たことに評価を戴いたのかも知れません。

しかし、このようなことは地方では格別のことではなく、弁理士の職責であると考えています。

これからも、責務の重さを自覚し、自分なりの弁理士像を続け、生きたいと願っています。